



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

公的産業支援施設を核とした地域活性の実現

小出宗昭

(

こいでむねあき

)

中小企業支援家



○ 登録者情報

所在地

静岡県静岡市

略歴

1959年生まれ。法政大学経営学部卒業後、静岡銀行に入行。

M&A担当などを経て、2001年静岡市の創業支援施設「SOHOしずおか」へ出向、インキュベーションマネージャーに就任。起業家の創出と地域産業活性化に向けた支援活動が高く評価され、Japan Venture Award 2005 経済産業大臣表彰を支援者として受賞した。

2007年浜松市に開設された中小企業支援施設「はまつ産業創造センター」への出向中に、故郷の富士市から「富士市産業支援センターf-Biz（エフビズ）」のセンター長着任を依頼され、2008年静岡銀行を退職し会社を立ち上げ、新設された同施設の運営を受託し12年に渡り運営した。

知恵を使って売上を生む小出流の中小企業支援をわが町にもと取り組む自治体が全国20カ所以上に拡がり、NHK「BS1スペシャル」や「クローズアップ現代」などでその活動が特集された。

経済産業省中小企業政策審議会臨時委員（2011～2020年） 全国知事会地方自治先進政策センター頭脳センター専門委員（2010年～） 内閣府地域活性化伝道師（2007年～）

著書・論文等

・掘り起こせ！ 中小企業の「稼ぐ力」 地域再生は「儲かる会社」作りから 2019年8月光文社新書

・御社の「売り」を見つけなさい！ 2018年8月（株）ダイヤモンド社

・取引先を“稼ぐ企業”に変える方法教えます！ 知恵で利益を生み出す取引先支援の極意 2017年10月（株）近代セールス社

・地元の小さな会社から「稼ぐ力」を掘り起こす ワンストップ・コンサルティングの実践 2016年2月（株）同友館

○ 公的産業支援施設を核とした地域活性の実現

取組の内容

2001年2月に当時の勤務先だった静岡銀行から出向する形で公的産業支援の世界に飛び込み、静岡県内で規模、産業構造等が全く異なる静岡市、浜松市、富士市で計4か所の公的創業・産業支援施設の立ち上げ、運営を担い、施設を核とした「地域活性化」に取り組んできました。地域が変わってもパフォーマンスが落ちる事がなかったのは、施設の場所や種類に左右される事なく公的産業支援プロジェクトを成功させるノウハウが確立できた結果だと自負しています。

活動の中核にあるのは、地域の中小企業やこれから起業しようとしている人達が抱える経営課題を一緒になって解決する、ビジネスコンサルティング業務です。必要とされる技術をもっているのに、そのことが顧客にうまく伝わっていなかったことで業績が伸び悩んでいた企業に対し、「強みの見える化」につながる新サービスを企画提案したところたちまち売上をV字回復させた事例や、機械が古いせいで小ロット生産しかできず廃業を覚悟していた企業に対し、弱みと捉えていた「小ロット生産」を「強み」として打ち出す新戦略を企画提案し売上倍増を実現させた事例などがあります。

全国にあまたある公的産業支援施設は、来場する相談者の数が極めて少なく活性化していないと言われていました。2008年～2020年までセンター長として施設立ち上げと運営に携わった富士市産業支援センターf-Bizでは、人による具体的かつ創造的な支援を通じて「成果」を出すことと、その周知にチーム全体として全力で取り組んだことで、ビジネスコンサルティングの質の向上が実現し、多くの事業者を活用される施設としてより広く知られるようになりました。



小出宗昭SOHOしずおか時代2006
（チームメンバーと撮影）



富士市産業支援センター時代の相談の様子

実績

富士市産業支援センターf-Bizでは、開設から1年間の平均月間相談件数は130件超、それが10年目には350組を超えました。

f-Bizで輩出した新商品・新サービスの数は1,800件以上、f-Bizの取り組みを報じた新聞、雑誌記事、テレビ番組の数は3,200件以上となりました。

2010年頃より、各地の自治体から我が町にもf-Bizのような中小企業支援施設を開設したいという相談を受けるようになり、アドバイス並びに研修等具体的な支援をしてきました。2024年8月時点で、f-Bizをモデルにした公的中小企業支援施設が、北海道から九州まで全国20か所で稼働しています。

工夫した点や苦労した点

(前述の通り)

ひとことPR

どんな人、企業、地域にも生かされるべきものが必ずあります。少人数で低予算のプロジェクトでも、アイデアと行動力で地域活性化は実現可能です。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

小出宗昭事務所	https://office-koide.jp/

連絡先

メールアドレス	toiawase〔アットマーク〕office-koide.jp		
---------	---------------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。